【研究テーマ】

「人と人とをつむぐ社会教育の創造」 ~地域住民主体によるネットワークづくり~

平成29年度

第47回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会

兼 宮崎県社会教育委員研究大会

開催要項

1 趣 旨

過疎化、少子高齢化、核家族化、電子メディアの普及等、社会環境の変化により、地域における 地縁的なつながりや地域コミュニティが希薄になり、地域活動や地域の課題解決に取り組むことが 年々難しくなってきている。このため、社会教育委員には、これまで以上に地域の人づくり・絆づ くり、そして地域をよりよいものとするために主体的に活動していくことが望まれている。

このような中、社会教育委員一人一人が自らの役割を再認識するとともに、地域課題を解決していく上で行政や関係機関・学校と連携を図りつつ、地域づくりの活動を行っている様々な団体や人をつむぐネットワークづくりがこれから一層必要になってくるものと考える。

そこで、本宮崎大会では、人づくりが地域づくりにつながるというこれまでの大会の成果を踏まえ、九州各県・各地域の社会教育委員の取組の成果や課題をもとに研究協議を行うことにより、今後の社会教育委員の活動の一層の充実及び社会教育の振興に資するものである。

2 主 催

九州ブロック社会教育委員連絡協議会、宮崎県社会教育委員連絡協議会、宮崎県教育委員会

3 共催

一般社団法人全国社会教育委員連合、宮崎市教育委員会

4 後 援

九州各県教育委員会、宮崎県、宮崎市、宮崎県市長会、宮崎県町村会、宮崎県市町村教育委員会連合会、宮崎県校長会、宮崎県県立学校長協会、公益社団法人宮崎県青少年育成県民会議、宮崎県PTA連合会、宮崎県高等学校PTA連合会、宮崎県特別支援学校PTA連絡協議会、宮崎県地域婦人連絡協議会、宮崎県青年団協議会、宮崎県特別支援学校PTA連絡協議会、宮崎日日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、一般社団法人宮崎県子ども会育成連絡協議会、宮崎日日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、夕刊デイリー新聞社、一般社団法人共同通信社宮崎支局、時事通信社宮崎支局、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎(順不同)

5 期 日

平成29年11月9日(木)~10日(金)

6 会 場

1日目(11月 9日)

理事会・運営委員会 宮崎県立美術館 アートホール 分 科 会 打 合 せ 会 各分科会会場 分科会第 1 分科会 JA・AZMホール 大研修室 第 2 分科会 JA・AZMホール 大ホール

> 第 3 分科会 メディキット県民文化センター 第 4 分科会 メディキット県民文化センター

※分科会場は、参加人数により、変更の可能性があります。

イベントホール 演劇ホール

2日目(11月10日)

全 体 会 メディキット県民文化センター 演劇ホール

7 参加者 (県内外 計800名予定)

九州各県・各市町村社会教育委員及び生涯学習・社会教育関係職員、学校教育関係職員、公民館関係者、社会教育関係団体関係者他

8 参加費 (資料代を含む)

3,000円

9 日 程

	10	0:00	11:00	12:00	13:	00 13:	30			16:30
11 月 9 日 (木)		理事会	運営委員会	分科会打合せ会		受付	分 ①家庭教育支 ②青少年の優 ③地域におけ 協働体制で ④地域づくり	建全育成 ける学校 づくり		副
11 月 10 日 (金)	受 付	全 アトラク	パネル	12 会 カッション	2:20 12:30 ひ 閉会行事		to 5	ラード	たちは、宮崎県の クター「みやざき むぅ」「かぁ」で ひ、宮崎県の観光 いただき、特産物 上がってください	犬」の「ひい」 す。 名所をめぐっ もたくさん召

10 分科会(11月9日 13:30~16:30)

	分科会テーマ	討議の視点	事例発表	司会者	助言者
第1分科会	家庭教育支援	地域ぐるみで家庭 教育を支える環境 づくりの推進につ いて	〈沖縄県〉國吉 修平 伊平屋村教育委員会 社会教育主事 〈長崎県〉太田 由紀 南島原市生涯学習課副参事 佐藤 典子 南島原市家庭教育支援 コアサポーター	〈沖縄県〉 安座間 俊一 教育庁 生涯学習振興課 社会教育班 社会教育主事	〈長崎県〉 椋本 博志 教育庁 生涯学習課 社会教育推進班 参事
第2分科会	青少年の健全育成	青少年の地域活動 への積極的参画や ネット問題の解消 について	〈熊本県〉野上 辰男 熊本県立天草工業高校 育友会(保護者会)会長 〈鹿児島県〉田丸 友三郎 奄美市社会教育委員会議 副議長	く鹿児島県> 中村 智子 教育庁 社会教育課 社会教育係長	< <p>《熊本県》 本村 由紀博 教育庁 教育総務局 社会教育課 審議員</p>
第3分科会	地域における学 校との協働体制 づくり	地域と学校の連 携・協働を推進す るための体制整備 について	〈宮崎県〉杉田 英治 特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校理事長 〈佐賀県〉小野原 保子 伊万里市社会教育委員会議 副委員長	ぐ宮崎県 平部 至識 宮崎県 教育研修センター 教育支援課 社会教育主事	く佐賀県 上野 景三 佐賀県 社会教育委員 連絡協議会 会長
第4分科会	地域づくりと 社会教育委員の 役割	地域の課題解決の ための活力あるコ ミュニティを形成 する社会教育委員 の役割について	く福岡県〉石井 美枝子 みやま市 社会教育委員の会議議長 大分県〉長尾 秀吉 別府大学文学部 人間関係学科准教授	〈大分県〉 秋吉 邦治 教育庁 社会教育課 社会教育主事	〈福岡県〉 弓削 暢彦 南筑後教育事務所 社会教育室 主任社会教育主事

11 全体会(11月10日 9:40~12:30)

アトラクション 宮崎県無形民俗文化財

宮崎県無形民俗文化財 「青島臼太鼓踊り」(青島臼太鼓踊り保存会)

パネルディスカッション

テーマ
「人と人とをつむぐ社会教育の創造」

~地域住民主体によるネットワークづくり~

マ地域住民主体による不ットワークのくり、コーディネーター 相 戸 晴 子 氏(宮崎国際大学准教授)

パネリスト(社会教育) 清 國 祐 二 氏(香川大学生涯学習教育研究センター長)

(学校教育) 竹 内 一 久 氏(宮崎市立江南小学校校長)

(地域づくり) 森 山 喜代香 (宮崎県社会教育委員連絡協議会会長)

12 参加申込

(1) 大会参加申込の方法については、以下のとおりです。

【宮崎県以外の方】

- ① <u>各市町村教育委員会</u>は、参加者をとりまとめ、「参加申込書」を<u>各県社会教育委員連絡協議会</u> <u>へ送付</u>してください。また、参加費(1名につき 3,000円)は、各県社会教育委員連絡協議会が 指示する方法で納入してください。
- ② <u>各県社会教育委員連絡協議会</u>は、県内の参加者をとりまとめ、<u>平成29年8月29日(火)</u>までに、「参加申込書」を電子メールにより、<u><受付事務局>へ送付</u>してください。その後、受付事務局から各県社会教育委員連絡協議会へ請求書が送付されますので、参加費(1名につき3,000円)を<u>平成29年9月29日(金)</u>までに、県内の参加者分を一括して、<参加費振込先>の口座へ振り込んでください。

【宮崎県内の方】

- <u>各市町村教育委員会</u>は、参加者(社会教育委員、公民館関係者、生涯学習・社会教育関係職員)をとりまとめ、<u>平成29年8月29日(火)</u>までに、「参加申込書」を電子メールにより、<u><受付事務局>へ直接送付</u>してください。その後、受付事務局から各市町村教育委員会へ請求書が送付されますので、参加費(1名につき3,000円)を<u>平成29年9月29日(金)</u>までに、<参加費振込先>の口座へ振り込んでください。
- <u>関係団体・学校、個人</u>で申し込む場合は、各所属で参加者をとりまとめ、<u>平成29年8月29日</u> <u>(火)</u>までに、「参加申込書」を電子メールまたはFAX、郵送により、<u><受付事務局>へ直接</u> <u>送付</u>してください。その後、参加決定通知書が送付されます。なお、参加費(1名につき3,000円)は、当日、各会場の受付にてお支払いください。

<受付事務局>

株式会社AVC放送開発

〒880-0925 宮崎市本郷北方2753-5

TEL: 0985-51-9703 FAX: 0985-53-8922

E-mail: k-entry@avc-hk.co.jp

<参加費振込先>

※振込手数料は振込者負担となります。

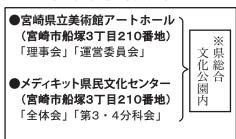
宮崎銀行南宮崎支店(店番号:072)普通預金 口座番号 404133

口座名義 株式会社AVC放送開発(カ.エイブ・イシイホウソウカイハツ)

- (2)「領収証・大会参加証・資料引換券」は、参加費の振込を確認後、受付事務局から各県社会教育委員連絡協議会及び宮崎県内各市町村あてに、一括して送付します。なお、関係団体・学校及び個人で申し込まれた方は、当日、受付の際にお渡しします。
- (3) 一度納入された参加費は返還できません。
- (4) 大会資料は、大会当日、受付にて資料引換券と引き換えに配付します。
- (5) 交通及び宿泊等の手配は、各県・各自でお願いします。

13 会場アクセス

※会場の駐車場は台数に限りがあります。公共交通機関の御利用または乗り合わせの御協力をお願いします。



→宮崎神宮バス停から徒歩で約5分 または JR宮崎駅(西口)からタクシーで約15分

●JA·AZMホール (**宮崎市霧島1丁目1番地1**) 「第1・2分科会」

→花殿町バス停から徒歩で約1分 または JR宮崎駅(西口)からタクシーで約10分

※メディキット県民文化センターと JA・AZMホール間は徒歩で約 15 分



平成29年度第47回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会 参加 申込書 No.

申込責任者	所	属	
	氏	名	
	住	所	
	TE	L	
	FΑ	ΛX	
	E-ma	ail	

No.	市町村名	役職名	氏	名	大会役割名	希望分	世	
						第1希望	第2希望	備考
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

- ※ 参加人数が10名を上回る場合は、行を追加するか、または、本申込書をコピーしてお使いください。 (申込書が2枚以上になる場合は、お手数をおかけしますが、本票右上のNo.に番号を御記入ください。)
- ※ 電子メールかFAX、郵送で、お申し込みください。
- ※ 大会役割名欄は、会長・事務局長(代理を含む)、司会・助言・事例発表を記入してください。
- ※ 各県社会教育委員連絡協議会会長・事務局長(代理を含む)及び役割者の参加費は不要です。
- ※ 分科会は、会場定員の都合により、第2希望となる場合もありますので、あらかじめご了承願います。
- ※ 大会参加にあたり、車椅子や手話通訳等が必要な際には備考欄にその旨、御記入ください。